

リーディングDX スクール事業

四国中央市立川之江小学校

～授業改善～
協働的な学びの充実に向けて



本日の報告内容

1

授業実践
の共有

2

校内研修

3

授業改善

4

今後の取組

1

授業実践の共有

クラウド上で資料を共有

	A	B	C	D	E	F	G	H
1	リーディングDXスクール事業（4年）							
2	月	教科	教材名	写真（子どもの様子なども）	リンク	活用方法	児童の様子	
3	5月	音楽	まきばの朝			<p>Googleスライドを作成。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1～3冊までの歌詞を確認できる。 ・声の抑揚が視覚的に理解できる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・繰り返し活用することで自然と歌詞を覚え、抑揚の付け方を理解できていた。 	
4	6月	国語	新聞を作ろう			<ul style="list-style-type: none"> ・ロイロノートのアンケート機能を活用して、アンケートを取り、集計を行った。 	<ul style="list-style-type: none"> ・アンケートを作る際に、選択式にするのか、自由記述にするのか、目的に応じて工夫する姿が見られた。 ・ロイロノートでアンケートをとると、集計が楽だったとの感想があった。 	
5	6月	算数	単直・平行と四角形			<p>デジタル教科書を活用して平行四辺形の敷き詰めを行った。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・紙行錯誤をしながら模様を作っていた。平行四辺に着色して敷き詰めを行い、できた形の説明を友だちに行う姿も見られた。 	
6	6月	学級活動	オンライン！でのコミュニケーション		 http://www2.japet.or.jp/net-walk/anime/movie.html?id=57	<ul style="list-style-type: none"> ・デジタル・メディアシブ教育の授業内で活用した。 ・第一時では、Classroom内で実際にメッセージのやりとりを行い、感想体験させた。 ・メッセージのやりとりで、上手に気持ち伝える方法を考え、実際にメッセージを作成した。 	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもたちは、情報を付け足したり、記号や絵文字を付け加えたりするなど、自分の気持ちを上手に伝える方法を考えた。子どもたちは難しかったようだが、一生懸命考える様子が見られた。今後も「立ち止まる」「考える」「相談する」を意識付けていく。 	
7	6月	国語	巻約するとき		 https://sscard.monaka.kitools.net/gaenka.html	<ul style="list-style-type: none"> ・「思いやりのデザイン」を100字程度で巻約する学習を行った。 ・自作原稿用紙だと、文字数を決めることができるので、条件に合わせて変更が可能である。 	<ul style="list-style-type: none"> ・文字を打ち、読み直したとき、おかしなところをすぐに変更できるため、100字を数値しながら巻約することができた。 ・決して書き止めて...という作業がないため、途中で嫌になり投げ出すという様子もなく、自分なりに考えて最後まで取り組む姿が見られた。 	
<p>+ ≡ 1年 ▾ 2年 ▾ 3年 ▾ 4年 ▾ 5年 ▾ 6年 ▾ 特支 ▾ 全校 ▾</p>								

1

授業実践の共有

様々な教科での実践



オリジナル時間割

	Monday	Tuesday	Wednesday	Thursday	Friday
1					
2					
3					
4					
5					

メダカの受精卵の成長記録

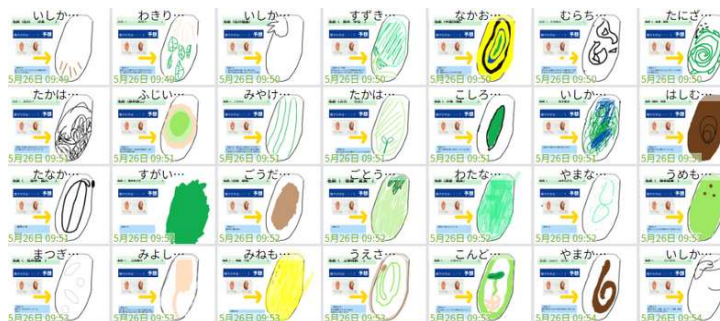
組番 名前 ()



1

授業実践の 共有

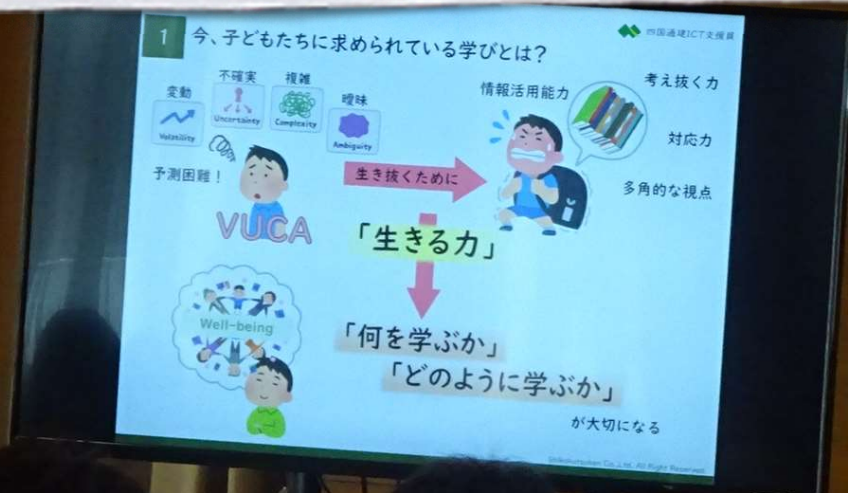
「個別最適な学び」と「協働的な学び」の 一体的な充実を進めていくために



2

校内研修 ICT支援員 との連携

今、子どもたちに求められている学び
「何を学ぶか」「どのように学ぶか」
「何ができるようになるか」



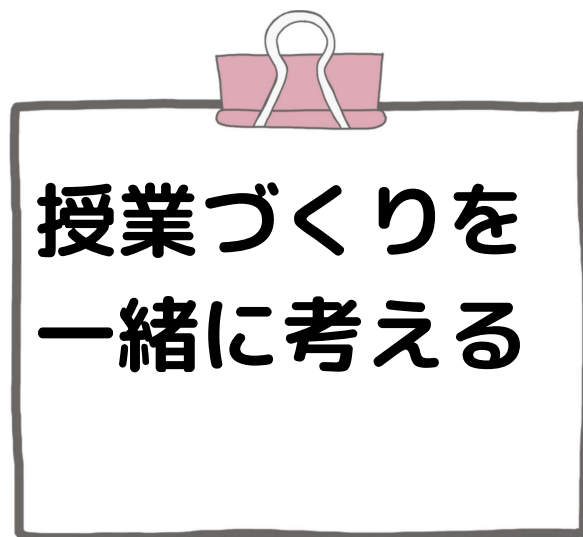
意見が提出箱にそろった
ところがスタート！
対話を生むためには？

2

校内研修

ICT支援員

との連携



学校でなければできないこと...友達と対話しながら

3

授業改善

個別最適な学びと協働的な学びを意識して

国語科



自らの課題設定

題材を
決める

調べる

文章を
書く

読み合っ
て伝え合
う

推敲

対話を生む
学習活動の手立てや
時間の確保

主体的・対話的な学び

国語科の授業改善

- 4年 伝統工芸のよさを伝えよう
- 5年 グラフや表を用いて書こう
- 6年 日本文化を発信しよう



系統性を踏まえて
協働的な学びに
ついて考える。



対話力
気付きの質



対話力、気づきの質を高める工夫（4年）

国語科「伝統工芸のよさを伝えよう」（リーフレットづくり）

他者参照

対話 1

同じテーマの人と

対話 2

違うテーマの人と

効果的な

形態を選ぶ

ペア、トリオ、

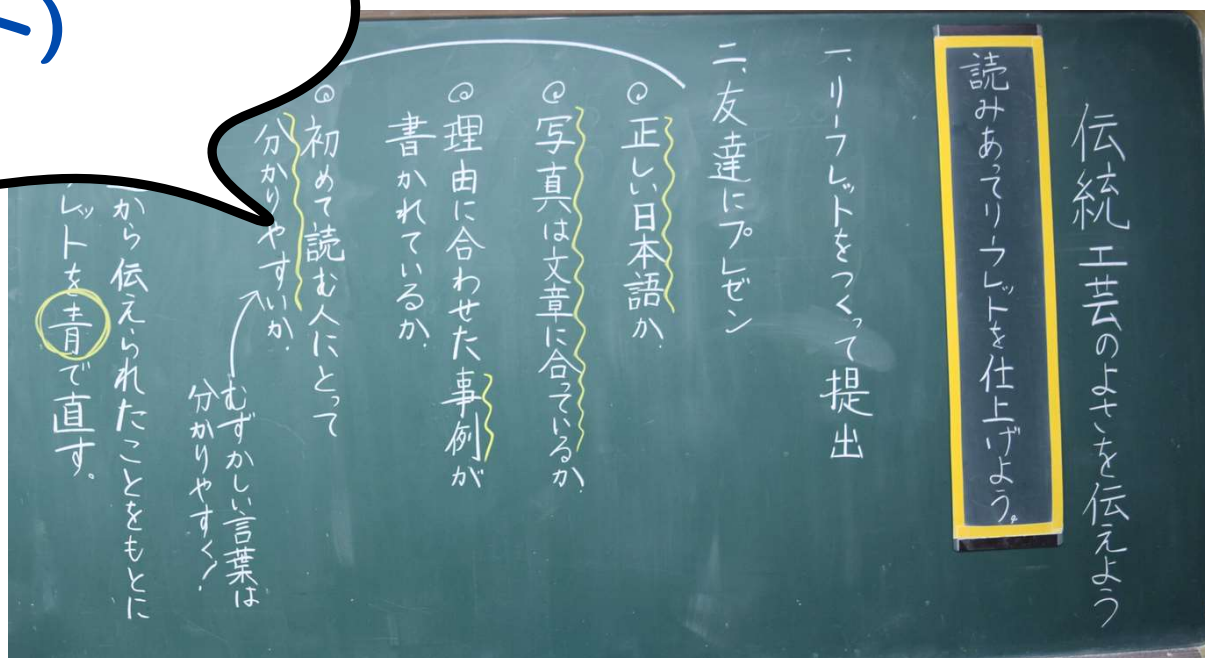
今回は、自由に学び合う



対話力、気付きの質を高める工夫（4年）

国語科「伝統工芸のよさを伝えよう」（リーフレットづくり）

指導目標に合わせた
視点(ポイント)
教師が提示



対話力、気づきの質を高める工夫（6年）

国語科「日本の文化を発信しよう」（パンフレットづくり）



指導目標に合わせた
視点(ポイント)
を示し、
対話の場面確保



推敲（複製したカーに学びの足跡
可視化で評価につなげる。）

対話力、気づきの質を高める工夫（1年）

生活科「あきとあそぼう」（おもちゃ説明）

話し合うポイントを
提示する。



あえて子どもに
任せてみる。



その他の実践例

オンラインの活用～つながる～ (総合的な学習の時間)

5年生

埼玉県の砂原小学校と継続的な交流



他県の同学年の友達と
つながる。
新たな気づき

6年生

憧れの職業の方と交流



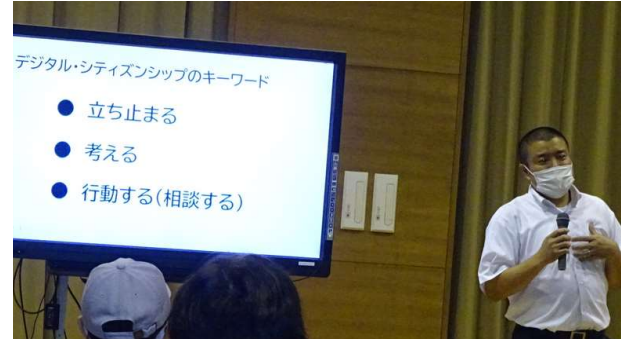
会える方とは、対面交流。
会いたくても会えない方とは、
オンラインでつながる。

その他の実践例

デジタル・シティズンシップ教育の研究



今度珠美先生の
授業
(年2回)



山川修平
指導主事の
学習会
(保護者啓発)

四国中央市人権・同和教育研究大会



低学年



中学年

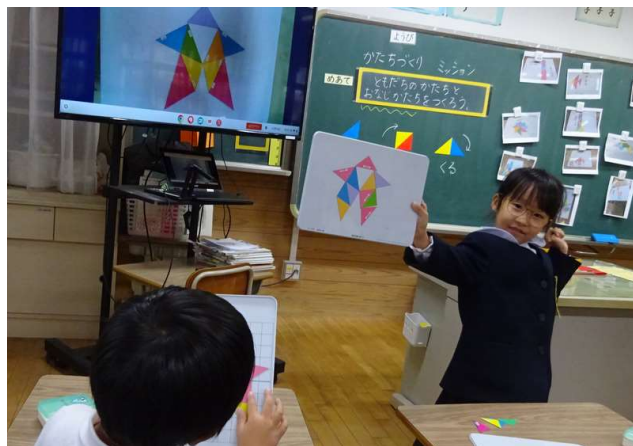


高学年

4

今後の取組

今まで大事にしてきた不易の部分は受け継ぎながら、
今求められている資質・能力の育成



協働的な学びの充実にみんなで系統的に取り組む

校務のDX化

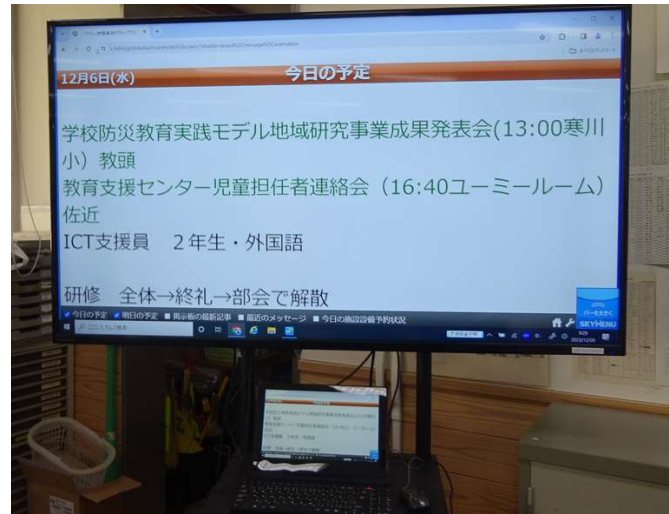
デジタル化

ペーパーレス

共同編集

チャット

スペース



	3年生・理科	3年生・国語	4年生・算数	3年生・音楽	2年生・外国語	3年生・心算	3年生・理科	3年生・心算
1	校内 教科 内閣	外出 15:30～17:00 児童会活動					校内 教科 内閣	校内 教科 内閣
2	校内 教科 内閣	1校 児童会活動		校内 教科 内閣	校内 教科 内閣	校内 教科 内閣	校内 教科 内閣	校内 教科 内閣
3	校内 教科 内閣	2校 児童会活動		校内 教科 内閣	校内 教科 内閣	校内 教科 内閣	校内 教科 内閣	校内 教科 内閣
4	校内 教科 内閣	3校 児童会活動		校内 教科 内閣	校内 教科 内閣	校内 教科 内閣	校内 教科 内閣	校内 教科 内閣
5	校内 教科 内閣	4校 児童会活動		校内 教科 内閣	校内 教科 内閣	校内 教科 内閣	校内 教科 内閣	校内 教科 内閣
6	校内 教科 内閣	5校 児童会活動		校内 教科 内閣	校内 教科 内閣	校内 教科 内閣	校内 教科 内閣	校内 教科 内閣

川之江小学校 欠席・遅刻等集計表 ☆ 田

ファイル 編集 表示 挿入 表示形式 データ ツール 拡張機能 ヘルプ

100% 123 デフォルト

A2	A	B	C	D	E	F	G	H
1					欠席・遅刻・早退 カレンダーから 2023/03/01 の連絡の種類		欠席等の理由 (体温や症状など具体的に) 早退・遅刻の予定時刻 検査が必要・不要 連絡が必要な場合、電話番号など連絡事項	
2		学年をお選び>>学級をお選び>>児童氏名						
3								
4								
5								
6								
7								
8								
9								
10								
11								
12								
13								
14								
15								
16								
17								

1校 1竹 1梅 2松 2竹 3松 3竹 4松 4竹 4梅 5松 5竹 5梅





ご清聴
ありがとうございました